

118. 社会科の学習が苦手な生徒の指導は

【問い】 私は小学生のときから、社会科の学習が苦手だったのですが、中学生になってまた社会科の学習で苦勞しています。なにかよい学習の方法はないものでしょうか。

【答え】 どの教科でも同じことと思いますが「これが一番よい」という方法はないと思います。根気よく努力されて、自分にあった方法を見いだしていくことが大切だと思います。そのためには、なんといっても、毎日、毎日の授業に全力を尽くすことです。予習をして授業にのぞみ、先生の説明や友だちの意見に真剣に耳を傾けたり、わからないことを質問するなどの積極さが必要です。

次に、学習へのきっかけになればと思い、2、3の方法を述べてみます。

毎日のようにテレビや新聞で、世界や日本の各地域のできごとが報道されています。テレビや新聞をみた時、地図帳で場所を確認したり、地球儀で日本からの方位や距離を調べてみましょう。さらに、教科書や参考書で、その地域の人々がどんな生活をしているのか、自然や産業、歴史的な面から調べてみましょう。

ザラ紙4分の1程度の紙を用意し、大事なことがらを繰り返し書いて覚えましょう。例えば地図の学習なら、ある地域の略図を書き、その図に教科書や地図帳をもとにして地形や気候、主な産業や都市の分布を書きます。歴史の学習なら、主な年代・できごとを中心に略年表を書き、それに関係のある事がらを書いて矢印で結びます。紙の表と裏になん度もなん度も、そして同じことをなん枚もなん枚もの紙に書いてみましょう。そうすることによって、ことがらを関連づけて覚えられるのではないかと思います。

「継続は力なり」です。こつこつと努力されることを期待します。